

高等部 志教育年間指導計画 (第1学年)

	1学期	2学期	3学期
国語総合	現代文 随想 「日本語の心」 普段使用している日本語の表現を見つめ直し、外国語の表現と比較することで日本語の特長を学ぶ。 【かかわる・もとめる】	古典 古文 「一休ばなし」 親しみのもてる内容の話に接し古文に対する興味を高めると共に日本文化に対する関心を持つ。 【かかわる・はたす】	現代文 小説 「羅生門」 自己の生命と倫理観の中で悩む下人の苦悩を現代社会の中で考え、善とは何か、悪とは何かを考えさせる。 【かかわる・もとめる】
日本史A	「国際関係の変化と明治維新」 世界が大きく変化した19世紀の日本の動向を世界の出来事と関連させながら考察する。 【かかわる・はたす】	「両世界大戦をめぐる国際情勢と日本」 第一次世界大戦、第二次世界大戦における日本と中国や欧米列強の関係や、日米開戦までの経緯などについて実態を学び考察する。 【かかわる・はたす】	「現代世界と日本」 現代の日本が抱えている諸問題について世界と比較しながら考察する。 【もとめる・はたす・かかわる】
地理A	地球儀や地図を活用しながら日本の位置や領域を理解する。世界の国々との結びつきの深まりについて考える。 【かかわる・もとめる】	世界の人々の暮らしについて、自然環境と生活・文化の特徴を理解するとともに、現状と今後の課題について考える。 【かかわる・はたす】	地球環境問題の原因とその影響について考える。解決には国際協力が必要なことを理解し、自分たちに何かできることがないか考える。 【かかわる・はたす】
数学Ⅰ	「集合と論証」 集合や論証を学び、論理的に道筋を立てて考える基礎を身に付け、社会との関わりかたを考える。 【かかわる・もとめる】	「図形と計量」 直接測定することが困難な距離を三角比を使って測定する方法を考える。 【もとめる】	「データの分析」 自然現象や実社会には、互いに関わりがあると考えられる数量がたくさんあり、それらの数量を図や表にして分析や比較できるようになる。 【もとめる】
科学と人間生活	「資源の再利用」 リサイクルの仕組みを学び、循環型社会の利点を理解する。【かかわる】	「エネルギー保存」 可逆変化・不可逆変化の違いを理解し、地球温暖化について考える。 【かかわる・はたす】	「地球の概観」 様々な景観・環境について学ぶことで、地球がかけがえのないものであることを理解する。【もとめる】
生物基礎	「生物の多様性と共通性」 多種多様な生物は、すべて同じような構造の細胞からなることを知る。 【もとめる】	「生体防御と免疫」 免疫の仕組みを学び、病気の予防に役立てる。 【かかわる・はたす】	「生態系」 生産者・消費者・分解者の役割を知り、我々も地球環境の一員であることを理解する。 【かかわる】
保健体育	「体づくり運動」 自己の体に関心を持ち、自己の体力や生活に応じた課題を持って、体ほぐしをしたり、体力を高めたりする。【もとめる】	「水泳」 水泳の事故防止の心得や練習をする上でのルールを守るなど、自他の健康・安全に留意して練習に取り組む。【かかわる】	「球技」 準備・片付けなど、係分担の責任を果たし、仲間と協力しながら、積極的に練習やゲームに参加する。 【はたす】
音楽Ⅰ	「アンサンブル」 音楽の幅広い活動を通して、仲間とともに音楽を作るための技能を身につける。 【かかわる】	「日本の伝統音楽」 日本の伝統的な音楽に触れることにより、日本の文化についての理解を深め、多様な音楽(文化)を受容する態度を育てる。 【かかわる】	「日本の歌」 日本の歌を歌うことにより、詩情を味わい、日本の文化についての理解を深め、多様な音楽(文化)を受容する態度を育てる。 【かかわる】

	1学期	2学期	3学期
英語 I	Lesson 1: 宇宙に行くことの意義を考える。また、同僚とよく話し合い、意見の同意を得ることの大切さを知る。 【かかわる・はたす・もとめる】	Lesson 4 : ピアニスト辻井伸行の業績を通して、ひとつのことを経験してやることの大切さを知る。 【かかわる・はたす・もとめる】	Lesson 6: 環境問題について考え、行動を起こすことの大切さを知る。「共生」の大切さを知る。 【かかわる・はたす・もとめる】
家庭総合	「生活を営む」 。食生活に関する知識と技術を総合的に習得する。 【かかわる・はたす・もとめる】	「人と関わって生きる」 人の一生と発達課題を学び生涯を見通した生き方を考える。 【かかわる・はたす・もとめる】	「人と関わって生きる」 家族について形態、役割、法律などを理解し生涯を見通した家族について考える。 【かかわる・はたす・もとめる】
総合的な学習の時間	「上級学校説明会」 上級学校の授業内容や模擬授業体験を通して、卒業後の進路に関心をもたせる。 【かかわる・はたす】	「社会体験学習1」 本校卒業生で、就業している方の話を聞き、卒業後の進路に対する関心を高める。 【かかわる・はたす】	「社会体験学習2」 福祉施設の見学を通して、一般就労以外の働く場について理解し、卒業後の進路に対する考えを深めさせる。 【かかわる・はたす】
特別活動	「ホームルーム活動（新入生オリエンテーション）」 本校の授業・学校生活等に関するガイダンスを聞き、学校生活に対する意欲を高める。 【もとめる】	「文化祭」 企画、運営、発表を通して、他者と協力しながら自分の責任を果たし、集団の中で自己を生かす生き方について考えを深める。 【かかわる・はたす】	「ホームルーム活動（「3年生を送る会」）」 企画・準備・実施のそれぞれの活動を通して自分の責任を果たすことや協力することの大切さを学ぶ。 【かかわる・はたす】
自立活動	障害による学習上や生活上の困難を改善・克服し、それぞれの障害の状態に応じて、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、社会の中でよりよく生きていくための資質を養う。 【もとめる】【かかわる】		

高等部 志教育年間指導計画 (第2学年)

	1学期	2学期	3学期
国語総合	現代文 評論「イー スター島になぜ森が ないのか」 教材を通し、生態系と いう概念について理解 し、環境破壊の問題を 生態系という観点か らとらえ直す。 【かかわる・もとめる】	古典 古文「奥の細道」 流転 変化することこそ世 不変の原点であり、旅に 涯をささげる作者の人生 の姿勢を考える。 【かかわる・もとめる】	現代文 短歌「大切な言 葉」 短歌の情景や心情を読み 取り、より深く味わう鑑 賞態度を身に付ける。 【かかわる・もとめる】
国語表現	「表現を楽しむ」 ○自由な表現活動を通 して、表現する事への 親しみを養い、自ら で表現する態度を身に つける。 【かかわる・はたす】	「説明する」 ○身近なものについて説 明することを通して、現 実の確に切り取る技術 を身に付け、相手に伝 わる表現について考え を深める。 【かかわる・はたす】	「意見文を書く」 ○自分の考えをまとめ、 論理的に意見を述べる ことを通して、思考力 を伸ばす。 【もとめる・はたす】
政治経済	「現代の政治」 現代の民主政治に関 する関心を高め、それ を意欲的に追求し、民 主社会における人間と しての在り方、生き方 を考察させる。 【かかわる・はたす】	「現代の経済」 現代の経済社会に関 する関心を高め、それ を意欲的に追求し、経 済社会の在り方につ いて考察させる。 【かかわる・はたす】	「現代社会の諸問題」 現代社会の諸課題に 関心をもち、意欲的に 追求し、自己の生き方 と関連させながら考 察させる。 【かかわる・はたす】
地理A	「移動する人びと」 過去の大規模な人口 移動や人々の交流につ いて学び、円滑な国際 交流のためになすべき ことは何かを考える。 【かかわる・はたす】	「世界の生活・文化と民 族」 世界の人々が多様な生 活・文化を持って生活 していることを理解す るとともに、異文化を 尊重することの大切 さについて考える。 【かかわる】	「アジアの環境問題と日 本の関わり」 地球環境問題は国境 を越えて広がり、その 解決にも国際協力が 必要なことを理解 し、私達が何をすべ きか考え、行動する。 【かかわる・はたす】
数学Ⅱ	「式と証明」 証明を通して、道筋 を立てた考え方を学 び、さらに実生活にお いても自分自身の考 え方を応用していき、 社会との関わりかた を考える。 【もとめる・はたす】	「図形と方程式」 仙台市は基盤の目の ような区画割りにな っている。自分のいる 位置を座標を利用して 考え、どのようなか 経路で移動してきたか 考える。 【もとめる】	
数学A	「確率」 確率の意味や基本的 な法則についての理解 を深め、それらを用 いて身のまわりの事 象の確率を求める。 【もとめる】		
生物	「細胞と分子」 細胞の構造と機能、 細胞膜を介した物質 の出入り、機能性タン パク質の働きを理解 する。 【もとめる】	「代謝」 生物が生きていくた めに必要なエネル ギーの獲得のための 代謝、同化と異化の 詳しいしくみを理解 する。 【もとめる】	「遺伝情報の発現」 DNAの分子構造・塩 基配列の多様性と形 質との対応、保存的 複製のしくみを理解 する。 【もとめる】

	1学期	2学期	3学期
保健体育	「陸上競技」 自己の能力に応じた目標記録や課題を設け、課題解決のための効果的な練習の工夫を取り組む。 【もとめる】	「器械運動」 自分や仲間の体の状態や変化に気づき、器具を点検したり、念入りな準備運動を行うなど、周囲に気を配って取り組む。【かかわる】	「球技」 効果的なオフェンスとディフェンスの技能を駆使し、チームにおける自分の役割を果たしながら、協力して練習やゲームに取り組む。 【はたす】
音楽Ⅱ	「日本の音楽のよさへの理解」 世界各地の音楽を聴くことにより、日本の音楽のよさを知り、より深く理解することに結びつけようとする。 【もとめる】	「ポピュラー音楽のより深い捉え直し」 諸民族の音楽の影響や生々流転の特質をポピュラー音楽に見だし、現代に息づく世界音楽の1つのあり方として捉える。 【もとめる】	「つくる音楽」 作る音楽の属性を捉えながら音楽の作り方を知る。“～風”な音楽を作り発表する。 【もとめる】
英語Ⅱ	Lesson 7: 海洋考古学者フランク・ゴディの活動を通して、一見華やかな世界が綿密な計画と地道な積み重ねであることを知る。 【かかわる・はたす・もとめる】	Lesson 9: インターネット時代を生きる上で、特に情報収集、取捨選択のポイントを知る。 【かかわる・もとめる】	Lesson 10: 漫画ピーナッツを通して、本当の強さとは何かを考えるとともに、人を思いやることの大切さを知る。 【かかわる・はたす・もとめる】
家庭総合	「生活を営む」 食生活に関する知識と技術を総合的に習得する。 【かかわる・はたす・もとめる】	「生活を営む」 住生活に関する知識と技術を総合的に習得する。 【かかわる・はたす・もとめる】	「生活をつくる」 家庭経営や消費生活に関する知識と技術を総合的に習得する。 【かかわる・はたす・もとめる】
情報A	「問題解決の工夫」 「修学旅行の自主研修のスケジュールを決める」という課題を解決するまでの問題点の整理を発想法を用いて行う。 【かかわる・はたす】	「情報の収集・発信における問題点」 著作権法について「著作権クイズ」を通して情報モラルを理解する。 【はたす】	「情報化の進展と生活の変化」 情報社会の問題点を取り上げ、どのような対応をしていくべきか考える。 【はたす・もとめる】
総合的な学習の時間	「修学旅行に向けて」 旅行地の地理や歴史、見学先の概要について調べ、まとめる。 【はたす】	「修学旅行のまとめ」 実際に訪れて分かったことや感想などをまとめ、発表する。【はたす】	「職場体験実習」 視覚障害に理解のある実際の職場での実習を体験して、将来の職業について考える。 【もとめる・かかわる】
特別活動	「ホームルーム活動【新入生を迎える会】」 企画・準備・実施のそれぞれの活動を通して自分の責任を果たすことや協力することの大切さを学ぶ。 【かかわる・はたす】	「文化祭」 企画、運営、発表を通して、他者と協力しながら自分の責任を果たし、集団の中での自己を生かす生き方について考えを深める。 【かかわる・はたす】	「ホームルーム活動」 「ホームルーム活動【3年生を送る会】」 企画・準備・実施のそれぞれの活動を通して自分の責任を果たすことや協力することの大切さを学ぶ。 【かかわる・はたす】
自立活動	障害による学習上や生活上の困難を改善・克服し、それぞれの障害の状態に応じて、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、社会の中でよりよく生きていくための資質を養う。【もとめる】【かかわる】		

高等部 志教育年間指導計画 (第3学年)

	1 学期	2 学期	3 学期
現代文 A	評論「さくらさくらさくら」の展開を理解し、筆者の主張とその根拠を読み解く。 【かかわる・はたす】	翻訳「藤野先生」を読み、時の流れ、真の姿、背景の理解とともにより、真の姿、国際交流とをどう考えるか、を考察する。 【かかわる・はたす】	小説「こころ」の生き方と自己の生き方を対比し、考へて、考へたことを自分の言葉でまとめる。 【かかわる・もとめる】
古典 A	古典古文「姥捨山」の心情を語り取り、人物の関わり方を考へる。 【かかわる・もとめる】	古典古文「方丈記」の状況と関連させ、現代の状況と人間関係の深さを考へる。 【もとめる・はたす】	古典古文「源氏物語」の世界に親しみ、文章の深さについて考へを深め、人間関係を見直す。 【かかわる・もとめる】
国語表現	「新聞記事を読む」を通じて、社会分る伸の野を論理的に考へ、他の記事を通したるこを論じて、見聞を広げ、意を深める。 【かかわる・もとめる】	「私から見た「私」」について見つけ、書力を高め、適切に表現する。 【かかわる・もとめる】	「実用文を書く」などの実用文について学び、ジャンル、形式別の表現技法を身につけて、社会生活を充実させる。 【かかわる・はたす】
現代社会	「青年期と自己の形成」の関心と追求の生き方を考察させる。 【かかわる・もとめる】	「現代の民主政治と政治参加の意義」に関する関心を高め、政治参加を意欲的に追求し、民主社会における人間としての在り方を考察させる。 【はたす・かかわる】	「現代の経済社会と経済活動のあり方」に関する基本的事項や社会保障制度などについて社会知識を身に付け理解させる。 【もとめる・かかわる】
数学 B	「数列とその和」等比数列の和は銀行などでの積立預金の利用されていることを認識する。 【もとめる】	「平面上のベクトル」力や速度など身近な場面でベクトルを用いて考えることができることを理解する。 【もとめる】	「空間のベクトル」自分のいる位置などを、平面座標から空間座標に拡大して考え、どのような経路で移動してきたか等を考える。 【もとめる】
生物 I	「細胞」「生殖と発生」 ○細胞の構造とはたらきを理解する。 ○生殖の方法・発生の過程を理解する。 【かかわる・はたす】	「遺伝」「環境と動物の反応」 ○遺伝のしくみを理解する。 ○環境変化の受容・反応を理解する。 【かかわる・はたす】	「環境と植物の反応」 ○環境変化への反応と生命活動の調節を理解する。 【かかわる・はたす】
保健体育	「水泳」の速く、長く泳ぐためのポイントや、自己の能力を伸ばすための課題の選り、練習の工夫を考へる。 【もとめる】	「球技」自分のチームの長所・短所を理解して、相手に応じた作戦を立て、ゲームの中でお互いに声をかけ合ったり、的確な指示を出し合いながらゲームを組み立てる。 【かかわる】	「球技」チームにおける、自分のポジションや役割を自覚して、その役割を果たし、互いに協力して練習やゲームに参加する。 【はたす】

	1 学期	2 学期	3 学期
音楽Ⅱ	「アンサンブル」音楽の諸活動を通して、個々の表現を聞き合い、みとめ合うことで、アンサンブルすることの素晴らしさ・楽しさを味わうことができる。【はたす】	「ヨーロッパの音楽」ヨーロッパの音楽や歴史について学習することにより、日本の音楽の良さを知ったり、西洋音楽の背景にある文化について幅広く理解し、地域・時代ごとの特徴や個性について理解を深める。【もとめる】	「日本の歌」日本の歌を歌い、詩情を味わい、日本の歌の美しさに触れることにより、多様な音楽(文化)を尊重する態度を育てる。【かかわる】
英語Ⅱ	Lesson 1:ひとりで風力発電に挑んだ少年の話を通して、創意工夫することの大切さを知る【はたす・もとめる】	Lesson 4:「国境なき医師団」に参加した貫戸朋子さん活動を通じて、ボランティア活動について考える。【かかわる・はたす・もとめる】	Lesson 8:ロボットによる地雷除去活動を通じて、世界平和の大切さ、世界へ貢献することの重要性を学ぶ。【かかわる・はたす・もとめる】
家庭総合	「生活を営む」自立生活を目指し、食生活に関する技術面の向上を図る。【はたす・もとめる】	「生活を営む」自立生活を目指し、食生活に関する技術面の向上を図る。【はたす・もとめる】	「生活を営む」自立生活を目指し、食生活に関する技術面の向上を図る。【はたす・もとめる】
総合的な学習の時間	「卒業後を見すえて」授業見学を通して本校専攻科について学び、将来の構想を練る。【もとめる】	「卒業後を見すえて」専攻科卒業後の就職先について先輩の話聞くなどして、具体的な将来のイメージを固める。【もとめる かかわる】	「卒業後を見すえて」面接の練習や、エントリーシートの記入などを通して実際の入試に備える。【もとめる】
特別活動	「ホームルーム活動(新入生を迎える会)」企画・準備・実施のそれぞれの活動を通して自分自身の責任を果たすことの大切さを学ぶ。【かかわる・はたす】	「文化祭」企画、運営、発表を通して、他者と協力しながら自分の責任を果たし、集団の中での自己を生かす生き方について考えを深める。【かかわる・はたす】	「ホームルーム活動(卒業制作)」卒業記念品の製作を通して、お世話になった方々への感謝の意を表す。【はたす】
自立活動	障害による学習上や生活上の困難を改善・克服し、それぞれの障害の状態に応じて、主体的に自己の力を可能な限り発揮し、社会の中でよりよく生きていくための資質を養う。【もとめる】【かかわる】		